



独立行政法人日本学生支援機構が発行する 「ソーシャルボンド」への投資について

ARC株式会社(代表者名:井川敏隆、以下「当社」という)は、このたび、独立行政法人日本学生支援機構(以下、「同機構」という)が発行するソーシャルボンド(第64回日本学生支援債券、以下「本債券」という)への投資を決定しましたので、お知らせします。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト(ソーシャルプロジェクト)の資金調達のために発行される債券のことであり、グリーンボンドとともに、ESG⁽¹⁾投資の対象となります。本債券は、ICMA(International Capital Market Association/国際資本市場協会)が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、世界的なESG評価機関であるヴィジオアイリス(Vigeo Eiris・フランス)からセカンドオピニオンを取得しており、「ソーシャルボンド」として発行されます。

本債券の発行による調達資金は、同機構が担う奨学金事業の内、貸与奨学金の財源として活用されます。奨学金事業は、日本国憲法第26条や教育基本法第4条に定められる「教育の機会均等」や、国連の持続可能な開発目標(SDGs)⁽²⁾の内、目標4「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に資する等、我が国の教育面の課題解決に貢献します。

当社は、本債券を始めとしたグリーンボンド・ソーシャルボンドへの投資を継続的に実施することで、今後も社会的責任を果たして参ります。

<本債券の概要>

銘 柄	第64回日本学生支援債券
年 限	2 年
発行額	300 億円
発行日	令和3年9月8日

(1) ESGとは、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」

とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

(2) 持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと



<会社概要>

創業: 1963年10月1日

設立: 1966年6月27日

URL: <https://www.arc.jp/>

代表者: 代表取締役社長 井川 敏隆

資本金: 8,000万円

従業員数: 204名

事業内容: プライ斯拉ベル、計量プリンターラベル、バーコードプリンターラベル、ポップシール、
オリジナルシール、レジスター用ロールペーパー、包装機、ハンドラベラー、
バーコードプリンター、磁気記録駐車券、園芸用ラベル、挿し札 等の開発・製造・販売

本社所在地: 愛知県稲沢市陸田一里山町53番地

TEL: 0587-21-2231 / FAX: 0587-21-2232

営業所: 札幌・仙台・埼玉・東京・横浜・名古屋・大阪・岡山・広島・福岡

工場: くがた工場・赤池工場・美濃工場

関連会社: 有限会社サンバック・有限会社タック・ARC V HANOI CO.,LTD.



経営理念

私たちは企業活動により社会貢献し
全従業員の幸福を追求するとともに
縁ある人々に彩りを与える

社是

因果応報

社訓

ACTION RISING COMMUNICATION

行動

上昇

絆